

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (NPO-IRI) 2020 年=令和 2 年 6 月 通常総会(書面評決) 決定

通常総会(書面評決) スケジュール

【開催日、場所】 2020 年 6 月 23 日(火) 於 **IRI** 本部(千葉市稲毛) 会議室

13:00~15:30 **IRI** 総会(書面評決) 書面表決集計

<IRI 本部所在地>

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 ユウキビル 4FA 4階 **IRI**

電話：043-255-5481 FAX：043-255-5482

地図ご参照：<http://www.a-iri.org/iri-jp/irimap.pdf>

総 会 議 事

1. 審議事項

- 1.1 令和元年度 事業報告 <資料① p.2>
- 1.2 令和元年度 決算報告 <資料② p.8>
- 1.3 令和元年度 監査報告 <資料③ p.11><監査報告書 p.20>
- 1.4 令和 2 年度 事業計画 <資料④p.11、⑨組織表・組織図 p.18,19>
(仮称)「国際総合研究機構(IRI) 一般財団法人」等や(仮称)「IRI-潜在能力科学研究所」を
設立等予定。
- 1.5 本部移転計画 <資料⑤ p.14>
現在別資金にて建設中の(仮称)新本部ビルが完成すれば(最速 2021 年 3 月)、**IRI (ISLIS も)**
の本部をそこに移転する。 移転先：〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台 3-4-4。
現在賃借中の現本部は、主として実験等に使用する。
- 1.6 令和 2 年度予算計画 <資料⑥ p.15>
(解説) 令和 2 年度 活動予算書は、予期せぬ大きな委託などが入り、予算額をオーバーして使用するには、
総会を再度開き承認を得なくてはならないので、決してオーバーしない金額を入れてある。
通常での実施は、参考資料 実施指針 <資料⑦ p.16>に沿う。
- 1.7 令和 2 年度 役員選出 <資料⑧「役員名簿」 p.17>

2. 討議事項

- 2.1 今後の発展方向など
- 2.2 その他

1.1 令和元年度 事業報告

<理事会/総会 審議事項①>

(法第 10 条第 1 項関係様式)

令和元年度 事業報告書

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

1 事業実施の報告

- (1) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、代替医療、人間の潜在能力、理念政策、未来創造予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及を行なった。
- (2) 保健、医療、福祉、街創り事業として、健康づくり、医療画像診断支援、保険・医療・看護・介護・福祉に関する教育・普及、「いやしのビル」計画・街創りの企画・推進、等を行なった。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム、関連出版支援等を行なった。
また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行った。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替医療、人間の潜在能力、幸福社会理念政策、未来創造予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	100	国内外一般人多数	16,247
保健、医療、福祉、街創り事業	健康づくり(長谷)、医用画像診断支援、等(弘前)、統合医療・代替医療とその研究・教育・普及、「いやしのビル」計画・街創りの企画・推進、等	通年	長野、弘前、千葉、東京、等	80	国内外一般人多数	6,012
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催、関連出版等支援、等 また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業。	通年	東京、福島	60	国内外研究者、一般人多数	4,356

令和元年度 事業報告

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

本部 ならびに 情報・研究センター 報告

本部 報告 (在 千葉市稲毛区園生町)

事業計画の推進 以下の当法人の事業計画を統括し、推進した。

他法人の設立推進

「一般財団法人」は設立も運用も容易なことから、資産の安全性やスポンサー候補との関係からも必要性が増し、2019 年度にも検討して来た。

これで、「(仮称)国際総合研究機構(IRI)」や「(仮称)IRI 潜在能力科学研究所」の設立をし、今後この分野の世界一の研究所化を目指す構想である。

他法人を設立しても、現在の NPO 法人は、弘前支部の活動等のために残す必要がある。

- ・ I R I 総会は、例年のように、本件の具体化は理事会に一任した。

本拠ビル計画 (仮称)「いやしのビル」構想 を、継続した。

IRI 全体の本拠との関連が深く、規模が大きいので、特別に、本件を本部の項目に記す。

NPO-IRI としては、2013 年から「絵にかいた餅」のような(仮称)「いやしのビル」構想で出発した。

2013 年 6 月に「いやしのビル」計画企画委員会(IP)を設立以来、毎年 IRI 定例総会の承認を得て、「保健、医療、福祉事業」等に位置付け、情報研究センター内に「いやしのビル」計画企画委員会を立ち上げ、予算処置を含め、推進してきた。

この間、「いやしのビル」計画企画委員会(IP)・討論会・戦略会議など十数回の会議を開催し、推進してきた。

現時点では、その第一歩として、小型ながらも新本部ビルを含め、IRI 外資金により、最初の拠点創りが具体的に始まった。具体的には、計画の項に書く。

人的並びに IT を活用した種々の交流支援

人的並びに IT 技術を活用した種々の交流支援活動で、可能なものを模索し実施した。

特に、大学や他の研究機関との連携は、優秀な人材確保のためにも急務で検討中。

人材の公募を開始

研究・技術・建築設計士・IT 広報・事務・秘書など、各種人材の公簿を実施した。

勤務地は、当面は千葉市稲毛区 JR 総武線 快速停車駅 近辺。

自薦、他薦者は、山本幹男理事長まで、nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax 043-255-9143

書類送付先：理事長分室 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台 2-13-31 Peace 山本幹男

情報・研究センター 報告 (中心 本部内、分室、支部その他各地に分散)

- ・先端科学技術等・街創り等に関する研究・教育・普及・推進・支援を令和元年度より新規に、資金導入量に従って実施した。
- ・「いやしのビル」計画は前の本部の項に記した。
- ・脳機能変化の研究
脳波など、脳機能変化の研究を継続した。
- ・統合医療・代替医療の評価研究
気を入れた生体試料のバイオフィトン・蛍光やガスの放射強度に関する研究。気功師等が非接触で気等を入れた、きゅうりの切口から放射されるフォトンやガスの放射強度が対照群と比し、統計的有意に変化する事に関する研究を実施してきた。
- ・潜在能力等の研究
人間の潜在能力に関する実験的研究と普及を精力的に継続した。
今までに、次の 8 報の研究原著論文が国際誌に掲載された(1)2013.4 研究論文「瞑想者のキュウリへの非接触効果」、(2)2015.5 研究論文「ピラミッド型構造物が関与した特異な非接触効果の発見」、(3)2016.6 研究論文「ピラミッド型構造物による未知なるフォースの発現」、(4)2018.3 研究論文「キュウリの季節に依存した生体反応リズムの発見」、(5)2018.4 研究論文「キュウリ切断面から放出されるガス濃度と成長軸の関係」、(6)2019.3 研究論文「ピラミッド型構造物と人間の無意識との関連による未知なる遠隔作用の発見」、(7)2019.8 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力」(8)2020.5 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 II」。また、2 報のレビューが国際誌に掲載され、2 冊の単行本の 1 章分としても掲載された。
- ・生体計測サービス
健康に関わる製品やサービスなどの心身への影響を、生体計測を用いて実証する生体計測サービスを継続実施した。
- ・IRI-College
IRI-College の「潜在能力研究科」E-講座「脳を知ろう！」を河野貴美子 IRI 副理事長を中心として、ほぼ毎月 1 回東京にて粘り強く開催し続け、年度末までに累積 76 回継続した。この間、大学教授クラスの参加者も得ている。
他のテーマを立ち上げる方向も検討中。
- ・統合医療・看護・介護・福祉とその研究・教育・普及
本事業に取り組み、訪問看護・訪問介護などに関する研究・教育・普及など可能な事から実施する団体との連携中。次項の「生命情報科学シンポジウム」や学会誌等でも研究発表等を実施。
- ・国際生命情報科学会(ISLIS)主催 「生命情報科学シンポジウム」、関連出版等支援
(1)「第 48 回」2019 年 8 月 23 日(金)～26 日(月)野口英世の里で学ぶ：福島県耶麻郡猪苗代町「グランドサンピア猪苗代リゾートホテル」にて、開催を共催し、支援した。当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.37, No.2 の編集製作支援を行なった。
(2)「第 49 回」2020 年 3 月 14 日(土)・15 日(日)東邦大学 医学部 3 号館開催の共催を準備したが、新型コロナウイルス拡散防止のため急遽開催は中止し、学会誌上発表に切り替え実施した。当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.38, No.1 の編集製作支援を行なった。

- ・ IRI 北杜健康研究センター

2013 年 10 月 1 日付で設立した 理事長 高橋武生

趣意骨子：山梨県北杜市を中心として、健康法を研究開発し・実施し、普及を図る。

昨年度に継続し、活動を継続中。

- ・ 幸福社会研究所(WHI) (2012 年 6 月創立)

平成 28 年度、理念創りとして、「地球幸福憲章」を、20 回程の討論会・検討会の開催やネット上での議論を活発に実施し、起案した。それを「IRI 幸福社会研究所創立 2 周年記念「地球幸福憲章」検討会」・「IRI 幸福社会研究所の総会」に諮り、確定させた。2015.6 から毎年 IRI 総会日にも討論会を開催した。

その後の「地球幸福憲章」の普及・組織活動などは、NPO-IRI から独立した、上部団体に属さない「地球幸福憲章ネットワーク」の「世界本部」や「日本本部」が実施することとした。その組織が、高名な提唱者や賛同者を集め、2014.9.9 に学士会館にて発表会と記者会見を実施した。2015.6 から毎年 IRI 総会日にも討論会を開催した。

- ・ 人間サイエンスの会

超党派国会議員による人間の「潜在能力」や「地球の未来」に関する研究討論を行う国会議員連盟「人間サイエンスの会」の講演会（一般人の参加も可）の共催・企画・運営支援は、主として国会議員会館内での開催が、2015 年 4 月に創立より 18 年で 173 回となった。

この講演会は、その後議員会館の使用が困難などで中断され、2018 年頃この国会議員連盟も解散された。

2018 年 1 月、2019 年にも、この種の講演会のなんらかの形での再開を議員より申し入れられ、検討中。

- ・ その他は、前年度を継続した。

令和元年度 事業報告
平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

弘前支部 報告

1. 依頼件数増により一定の利益を上げられることが見込まれたため、引き続き新規施設開拓および既存施設の深堀りにより前年度比10%増の売上を目指した。今後とも、質の高い読影レポートの提供により、着実に依頼件数を増やし、地域放射線医療に貢献していく。

2. 今期の報告

- 1) 読影の依頼を受ける青森県内施設数を現状の7施設から9施設に増大した。
- 2) 既存施設の深堀を進めるため、関係者との良好な関係構築やレポートの満足度向上による依頼件数増を狙った。
- 3) 遠隔読影に使用しているコンピュータシステムのセキュリティ向上、モニターの更新を行いさらなる安全かつ品質向上を目指し環境を整備した。

以上

令和元年度 決算報告
(平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)
IRI 弘前支部・令和元年度事業決算書

分類	科目	収入金額	支出金額
売上高	売上高(読影業務受託費)	¥6,210,468	
	売上高(その他)	¥0	
	売上金額合計	¥6,210,468	¥0
売上原価	売上原価(対医師業務謝金)		¥5,127,880
	売上原価(その他)		¥0
	売上原価合計	¥0	¥5,127,880
販売費・ 一般管理費	人件費		¥196,200
	IRI本部経費分担金		¥150,000
	支払手数料		¥19,660
	家賃		¥0
	保守費		¥0
	預り金(源泉税)		¥518,000
	仮受金		¥0
	事務用品費		¥0
	諸会費		¥0
	販売費・一般管理費合計	¥0	¥883,860
	営業外収益	受取利息	¥1
受取利息合計		¥1	¥0
利益	営業利益		¥198,728
	経常利益		¥198,729

令和元年度 事業報告
平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

長谷支部 報告

事業名	健康づくり事業
事業内容	地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用した、健康づくりの調査研究
実施日	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
実施場所	長野県伊那市長谷地域、及び岐阜、東京等
従事者の数	3 名
受益対象者の範囲人数	研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数
収入	0 千円
支出	0 千円
内容:	

長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等で施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究を行った。

以上

1.2 令和元年度 決算報告 (活動計算書)

<理事会/総会 審議事項②>

(法第 28 条第 1 項関係様式)

令和元年度 活動計算書

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位 : 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	34,000	
・独自会費	78,000	112,000
2 受取金		
・受取寄附金	50,000	
・受取助成金	0	
・受取委託金	23,000,000	23,050,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	0	
・保健、医療、福祉事業収益	6,210,468	
・国内・国際研究交流事業収益	2,438,970	8,649,438
4 その他収益		
・受取利息	54	
・雑収入	1,194,000	1,194,054
経常収益計		33,005,492
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当等	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
委託・協力経費	13,629,880	
旅費交通費	0	
消耗品	3,972,154	
会議費	648,389	
通信・光熱・水道費	508,623	
借料・移転費等	3,542,581	
印刷・成果発表経費	1,356,789	
減価償却	0	
雑費	2,956,520	
その他の経費計	26,614,936	
事業費計		26,614,936
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当等	196,400	
人件費計	196,400	
(2) その他経費		
委託・協力経費	2,164,850	
消耗品	2,969,962	
会議費	159,006	
通信・光熱・水道費	915,618	
借料・移転費等	1,608,588	
租税公課	0	
減価償却	0	
雑費	180,437	
その他の経費計	7,998,461	
管理費計		8,194,861
経常費用計		34,809,797
当期経常増減額		-1,804,305
III 経常外収益		
1 準備金(前期繰越)		
・準備金(移転等)	2,600,000	
2 新事業準備借入金(組織内)	5,322,308	7,922,308
経常外収益計		7,922,308
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	795,000	
(当期準備金支出 1,815,000円)		
2 新事業準備(仮払金含)	5,322,308	6,117,308
経常外費用計		6,117,308
当期正味財産増減額		695
前期繰越正味財産額		297,299
次期繰越正味財産額		297,994

1.2 令和元年度 決算報告 (貸借対照表)
(法第 28 条第 1 項関係様式)

令和元年度貸借対照表
令和 2 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目・摘要	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	5,365,194	
前払い金		
仮払い金	5,322,308	
未収金	3,066,960	
流動資産合計		13,754,462
2 固定資産		
有形固定資産		
什器備品	0	
固定資産合計		0
資産合計		13,754,462
II 負債の部		
1 流動負債		
・前受け金	4,000,000	
・未払い金	3,339,160	
流動負債合計		7,339,160
2 固定負債		
・負債	0	
固定負債合計		0
3 準備金		
準備金(移転等)	795,000	
新事業準備仮払金	5,322,308	
準備金合計		6,117,308
負債合計		13,456,468
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		297,299
当期正味財産増減額		695
正味財産合計		297,994
負債及び正味財産合計		13,754,462

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準(2010 年 7 月 20 日 2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、定額法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 固定資産の増減の内訳

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
有形固定資産						
什器備品	1,355,359	0	0	1,355,359	△1,355,359	0
合計	1,355,359	0	0	1,355,359	△1,355,359	0

1.2 令和元年度 決算報告 (財産目録)
(法第 28 条第 1 項関係様式)

令和元年度財産目録
令和 2 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科 目・摘 要	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金 (情報・研究センター)	41,838	
手元現金2 (情報・研究センター)	26,350	
手元現金 (NS)	0	
手元現金 (IRI-College)	21,000	
みずほ銀行普通預金① (小口)	2,737,277	
みずほ銀行普通預金② (大口)	586,941	
みずほ銀行普通預金③ (引落用 1)	879,617	
みずほ銀行普通預金④ (引落用 2)	22,372	
みずほ銀行普通預金⑤ (IRI-College)	30,676	
みずほ銀行普通預金⑥ (NS部会)	357,955	
みずほ銀行普通預金⑦ (弘前支部)	387,113	
みずほ銀行普通預金⑧ (幸福科学研究所)	91,708	
みずほ銀行普通預金⑨	100	
ゆうちょ銀行①	76,032	
ゆうちょ銀行② (IRI-College)	218	
ゆうちょ銀行③ (幸福科学研究所)	15,717	
ゆうちょ銀行④ (NS部会)	89,990	
上伊那農業協同組合普通預金	290	
仮払い金 (新事業準備)	5,322,308	
未収金 (情報・研究センター)	2,438,970	
未収金 (弘前支部)	627,990	
流動資産合計		13,754,462
2 固定資産		
有形固定資産		
什器備品	0	
固定資産合計		0
資産合計		13,754,462
II 負債の部		
1 流動負債		
前受け金	4,000,000	
未払い金		
情報・研究センター事業委託費・経費	2,750,000	
弘前支部読影料・読影委託料・手数料等	589,160	
流動負債合計		7,339,160
2 固定負債		
負債	0	
固定負債合計		0
3 準備金		
準備金 (移転等) (当年度 1,805,000円減)	795,000	
新事業準備仮払金	5,322,308	
準備金合計		6,117,308
負債合計		13,456,468
正味財産合計		297,994

1.3 令和元年度 監査報告 <理事会/総会 審議事項③>

北川壽昭監事と大山玄監事による、特定非営利活動法人 国際総合研究機構の平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの令和元年度の、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録、について監査済み。その結果の 監査報告書を最終項に添付。

1.4 令和 2 年度 事業計画 <理事会/総会 審議事項④>

(法第 10 条第 1 項関係様式)

令和 2 年度 事業計画書

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

1 事業実施の計画

- (1) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、代替医療、人間の潜在能力、理念政策、未来創造予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及を行なう。
- (2) 保健、医療、福祉、町創り事業として、健康づくり、医療画像診断支援、保険・医療・看護・介護・福祉に関する教育・普及、「いやしのビル」計画・街創りの企画・推進、等を行なう。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム、関連出版支援等を行なう。
また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行う。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替医療、人間の潜在能力、幸福社会理念政策、未来創造予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	100	国内外一般人多数	100,000
保健、医療、福祉、街創り事業	健康づくり(長谷)、医用画像診断支援、等(弘前)、統合医療・代替医療とその研究・教育・普及、「いやしのビル」計画・街創りの企画・推進、等	通年	長野、弘前、千葉、東京、等	80	国内外一般人多数	200,000
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催・関連出版等支援、等 また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行う。	通年	東京、神奈川	60	国内外研究者、一般人多数	50,000

令和 2 年度 事業計画

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

本部 ならびに 情報・研究センター 計画

本部 計画 (在 千葉市稲毛区園生町)

事業計画の推進 以下の当法人の事業計画を統括し、推進する。

他法人の設立推進

「一般財団法人」は設立も運用も容易なことから、資産の安全性やスポンサー候補との関係からも必要性が増し、2020 年度にも設立をめざし、検討を継続する。

但し、組織の複雑化を避けるために、既存の一般財団法人をこのために利用する事も、検討対象に含める。

これで、「(仮称)国際総合研究機構(IRI)」、「(仮称)IRI 潜在能力科学研究所」の設立をし、今後この分野の世界一の研究所化を目指す構想である。

他法人を設立しても、現在の NPO 法人は、弘前支部の活動等のために残す必要がある。

- ・ I R I 総会は、例年のように、本件の具体化は理事会に一任する。

本拠ビル計画 (仮称)「いやしのビル」構想

他財源を活用にて、その第一歩を踏み出した。詳細は本部移転計画の項に記す。

本構想は他資金にて行うので、当機構としては、巨額の予算計上は行わない。

- ・ I R I 総会は、例年のように、本件の具体化は理事会に一任する。

人的並びに IT を活用した種々の交流支援

人的並びに IT 技術を活用した種々の交流支援活動で、可能なものを模索し実施する。

特に、大学や他の研究機関との連携は、優秀な人材確保のためにも急務である。

人材の公募を開始

研究・技術・建築設計士・IT 広報・事務・秘書など、各種人材の公簿を実施する。

勤務地は、当面は千葉市稲毛区 JR 総武線 快速停車駅 近辺。

自薦、他薦者は、山本幹男理事長まで、nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax 043-255-9143

書類送付先： 理事長分室 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台 2-13-31 Peace 山本幹男

情報・研究センター 計画 (中心 本部内、 分室、支部その他各地に分散)

- ・ 先端科学技術等・街創り等に関する研究・教育・普及・推進・支援を、資金導入量に従って実施する。

- ・ 国際生命情報科学会主催 「生命情報科学シンポジウム」、関連出版等支援

- ・ 「第 50 回」2020 年 9 月開催予定を共催し、支援する。 当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.38, No.2 の製作支援を行なう。

- ・ 「第 51 回」2021 年 3 月 19 日(土)・20 日(日) 東邦大学 医学部 3 号館 にての開催予定

(日にち会場が今後変更となることもある)を共催し、支援する。 当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.39, No.1 の製作支援を行なう。

- ・ その他は、前年度を継続する。

令和 2 年度 事業計画
令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

弘前支部 計画

1. 依頼件数増により一定の利益を上げられることが見込まれるため、引き続き新規施設開拓および既存施設の深掘りにより前年度比10%増の売上を目指す。今後とも、質の高い読影レポートの提供により、着実に依頼件数を増やし、地域放射線医療に貢献していく。

2. 今期の計画

- 1) 読影の依頼を受ける青森県内施設数を増大する。
- 2) 既存施設の深掘を進めるため、関係者との良好な関係構築やレポートの満足度向上による依頼件数増を狙う。
- 3) 遠隔読影に使用しているコンピュータシステムのセキュリティ向上、モニターの更新を行いさらなる安全かつ品質向上を目指し環境を整備する。

以上

長谷支部 計画

事業名	健康づくり事業
事業内容	地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用した、健康づくりの調査研究
実施日	令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
実施場所	長野県伊那市長谷地域、及び岐阜、東京等
従事者の数	10 名
受益対象者の範囲人数	研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数
収入	110 千円
支出	110 千円
内容:	

長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等で施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究を行う。

以上

1.5 本部移転計画 <理事会/総会 審議事項⑤>

2020 年春に、千葉市稲毛区の総武線快速停車駅(東京駅より快速で約 35 分)の現本部と反対側の西口 3 分に約 500 坪の土地が売りに出て、本部やクリニックも含む中規模「いやしのビル」構想の延床面積約 1,000 坪のプランを山本理事長を中心に作成したが、残念ながら、この土地はマンション業者に先に買われてしまい、実現しなかった。

そこで、2020 年 1 月に山本理事長個人が取得済みの、同じ稲毛駅の現本部と同じ側の東口徒歩 5 分の小規模な土地に、本部や中小規模「いやしのビル」構想を含む小規模ビル(上記の約 1/3 の延床面積)プランを山本理事長を中心に作成し、建築確認申請済。別資金にて、建設予定で、現在準備工事中である。

詳細進展状況は、IRI, ISLIS のホームページ参照。

(仮称)IRI・ISLIS 新本部ビル

責任者 山本 幹男 博士(医学)・博士(工学) nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542

建物正式名称: 未定、良い名称候補をお教えてください、ご関心ある方も、人材も募集中
上記山本まで。

予定用途: 国際総合研究機構(IRI)・国際生命情報科学会(ISLIS)等の本部、研究、シンクタンク、情報発信、集会、交流、飲食サロン、「いやしのビル」の一部機能(各種健康増進、太極拳、気功、ヨガ、瞑想、卓球、各種代替医療(各種募集中)、ダンス、音楽、等)、居住

建設地: 東京駅から総武線快速で 35 分の JR 稲毛駅 東口 徒歩 5 分 の住宅街の下記土地上、〒263-0043 千葉市稲毛区 3-4-4
(この JR 稲毛駅 東口 徒歩 13 分またはバス停 1 分には IRI・ISLIS 現本部在)

建設予定建物: 地下 2 階、地上 3 階、屋上塔屋付、鉄筋コンクリート造、エレベーター 6 階停止

完成予定: 最速は 2021 年 3 月、同 4 月オープンを目指す、
新型コロナ等の影響で 不確定要素多。

完成すれば、IRI・ISLIS 等の現本部は、新築ビルに移転する。
現本部は主として実験に使用。

1.6 令和 2 年度予算計画 <理事会/総会 審議事項⑥>

(法第 28 条第 1 項関係様式)

令和 2 年度 活動予算書

令和 2 年 4 月 1 日~令和 3 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位 : 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	200,000	
・独自会費	2,000,000	2,200,000
2 受取金		
・受取寄附金	1,000,000	
・受取助成金	0	
・受取委託金	200,000,000	201,000,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	100,000,000	
・保健、医療、福祉事業収益	200,000,000	
・国内・国際研究交流事業収益	50,000,000	350,000,000
4 その他収益		
・受取利息	10,000	
・雑収入	300,000	310,000
経常収益計		553,510,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当等	200,000,000	
人件費計	200,000,000	
(2) その他経費		
委託・協力経費	200,000,000	
旅費交通費	8,000,000	
消耗品	15,000,000	
会議費	10,000,000	
通信・光熱・水道費等	10,000,000	
借料・移転費等	10,000,000	
印刷・成果発表経費	10,000,000	
減価償却	2,000,000	
雑費	8,000,000	
その他の経費計	273,000,000	
事業費計		473,000,000
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当等	20,000,000	
人件費計	20,000,000	
(2) その他経費		
委託・協力経費	20,000,000	
消耗品	10,000,000	
会議費	5,000,000	
通信・光熱・水道費等	8,000,000	
借料・移転費等 注1	13,000,000	
租税公課	1,000,000	
減価償却	3,000,000	
雑費	6,626,000	
その他の経費計	66,626,000	
管理費計		86,626,000
経常費用計		559,626,000
当期経常増減額		-6,116,000
III 経常外収益		
1 準備金(前期繰越)		
・準備金(移転等)	795,000	
2 新事業準備金借入金(組織内)	5,322,308	6,117,308
経常外収益計		6,117,308
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	0	
2 新事業準備金(仮払金)	0	0
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		1,308
前期繰越正味財産額		297,994
次期繰越正味財産額		299,302

注1: 本部移転引越し代 200万円を含む

<理事会/総会 審議事項⑦>

令和2年度 活動予算書
令和2年4月1日~令和3年3月31日

(参考資料 実施指針)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位 : 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	200,000	
・独自会費	300,000	500,000
2 受取金		
・受取寄附金	100,000	
・受取助成金	0	
・受取委託金	70,000,000	70,000,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	0	
・保健、医療、福祉事業収益	20,000,000	
・国内・国際研究交流事業収益	7,000,000	27,000,000
4 その他収益		
・受取利息	10,000	
・雑収入	300,000	310,000
経常収益計		97,810,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当等	20,000,000	
人件費計	20,000,000	
(2)その他経費		
委託・協力経費	20,000,000	
旅費交通費	3,000,000	
消耗品	6,000,000	
会議費	3,000,000	
通信・光熱・水道費等	3,000,000	
借料・移転費等	7,000,000	
印刷・成果発表経費	2,000,000	
減価償却	1,000,000	
雑費	2,000,000	
その他の経費計	47,000,000	
事業費計		67,000,000
2 管理費		
(1)人件費		
給料手当等	4,000,000	
人件費計	4,000,000	
(2)その他経費		
委託・協力経費	10,000,000	
消耗品	5,800,000	
会議費	2,000,000	
通信・光熱・水道費等	1,500,000	
借料・移転費等 注1	6,000,000	
租税公課	5,000	
減価償却	1,000,000	
雑費	6,622,308	
その他の経費計	32,927,308	
管理費計		36,927,308
経常費用計		103,927,308
当期経常増減額		-6,117,308
III 経常外収益		
1 準備金(前期繰越)		
・準備金(移転等)	795,000	
2 新事業準備金借入金(組織内)	5,322,308	6,117,308
経常外収益計		6,117,308
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	0	
2 新事業準備金(仮払含)	0	0
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		0
前期繰越正味財産額		297,994
次期繰越正味財産額		297,994

注1: 本部移転引越し代 200万円を含む

1.7 役員選出 <理事会/総会 審議事項⑧>

下記以外の方の理事・監事への立候補を受け付公示： 山本幹男理事長迄、2020 年 5 月 24 日締切

令和 2 年度 役員名簿
(令和 2 年 7 月 1 日から令和 3 年 6 月 30 日まで)

令和 2 年 6 月 2 日版

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

役名	氏名	所属・肩書	備考
理事長	山本 幹男	国際生命情報科学会(ISLIS) 理事長(元会長)・編集委員長 元 東邦大学理学部 客員教授・千葉大学大学院 助教授 元 文部科学省 放射線医学総合研究所 研究室長 元 ワシントン大学にて研究	情報・研究センター長
副理事長	河野 貴美子	IRI 健康科学研究所 所長、IRI 生体計測研究所 所長 国際生命情報科学会(ISLIS) 副会長(元会長)・事務局長 元 東邦大学 理学部 非常勤講師、元 日本医科大学	研究所長
理事	池上 直彦	長野県 伊那市 市議会議員 元 長野県伊那市 長谷総合支所長、元 産業振興課長 元 伊那市観光協会観光 プロモーター	長谷支部長
理事	ベッカー カール フラットリー(BECKER CARL RADLEY) (別華 薫)	京都大学 医学部内 政策のための科学ユニット特任教授	京都大支部長
理事	向井 俊博	(有) コパン 代表取締役、 元 富士通デジタル・テクノロジー(株) 取締役	
理事	高木 治	IRI 情報研究センター 科学部長 国際生命情報科学会(ISLIS) 理事 元 埼玉短期大学 情報メディア学科 准教授	事務局長
理事	白木 享介	PSP 株式会社 取締役 兼 執行役員	弘前支部長
理事	青山 圭秀	カリフォルニア州立大学元 客員教授 (株) アートオブサイエンス 代表取締役	
監事	北川 壽昭	国際生命情報科学会(ISLIS) 幹事、 NPO 法人 気功文化センター 常務理事、 元 日本電気 医療機器事業部 エグゼクティブエキスパート	
監事	大山 玄	IRI 主任研究員、多摩リハビリテーション学院 非常勤講師、元 郵政省電波研究所 主任研究官、 元 徳島大学医学部 講師	

前年度からの役員変更 会長退任 高良 和武 ((財) 総合科学研究機構 理事長、(学) 筑波研究学園
会長、東京大学 名誉教授、元 科学技術庁 参与)
2019 年 1 月 30 日ご逝去

理事退任 鈴木 エドワード (鈴木エドワード建築設計事務所 代表取締役)
2019 年 9 月 15 日ご逝去

幹事(役員外) IRI 理事長補佐・IRI 情報研究センター 主任研究員 榎田 浩平
IRI 情報研究センター 技術部長・主任研究員 世一 秀雄
IRI 理事長補佐・IRI 情報研究センター 主任研究員 根本 泰行

<理事会/総会 審議事項⑨>

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (IRI:アイリ) 組織表

2020 年 6 月 2 日版

<p>■ IRI 理事長 山本 幹男 (元 東邦大学 客員教授、元 文部科学省 放射線医学総合研究所 研究室長、元 ワシントン大学 にて研究、元 千葉大学 客員助教授、元 東北大学 講師 電話 090-9232-9542 Fax: 043-255-9143 E-mail: nsnpoiri@gmail.com)</p> <p>■ IRI 副理事長 河野 貴美子 (IRI 健康科学研究所所長、国際生命情報科学会 副会長、元 日本医科大学)</p> <p>■ IRI 理事長補佐 榑田 浩平 IRI 主任研究員 根本 泰行 IRI 主任研究員</p>	<p>■ IRI 長谷支部 (従たる事務所) 支部長: 池上 直彦 理事 (伊那市議会議員、元 長野県伊那市 長谷総合支所長、元 伊那市観光協会観光 プロモーター) 電話: 0265-98-2211, Fax: 0265-98-2029 E-mail: iina00093.ikegami@gmail.com 支部: 〒396-0401 長野県伊那市長谷非持 2654</p> <p>■ IRI 弘前支部 (従たる事務所) 支部長: 白木 享介 理事 (PSP 榑取締役兼執行役員) 〒106-0031 港区西麻布 4-16-13 西麻布六本木通ビル (9 階 PSP 内) 電話: 03-3406-2310, Fax: 03-5485-2479 E-mail: kyosuke.shiraki@psp.co.jp 支部: 〒036-8003 青森県弘前市駅前町 15-3 武田ビル 電話: 0172-31-0818, Fax: 0172-31-0828 E-mail: s.matsuyama@psp.co.jp</p> <p>■ IRI 京都大支部 支部長: 別華 薫 (BECKER, Carl Bradley) 理事 (京都大学 医学部内 政策のための科学ユニット特任教授) 〒606-8501 京都市左京区近衛町 京都大学 医学部内 電話: 075-753-9486, Fax: 075-753-9486 E-mail: becker.carlbradley.5e@kyoto-u.ac.jp</p>
<p>■ IRI 本部 (主たる事務所) (IRI 連絡先 当欄下記) ■ IRI 情報・研究センター 本部長・センター長: 山本 幹男 理事長 事務局長: 高木 治 IRI 情報研究センター 科学部長 実務主任: 古谷 祐子 IRI 連絡先 〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 4 階 電話: 043-255-5481, Fax: 043-255-5482 E-mail: iri@a-iri.org http://www.a-iri.org/iri-jp/</p>	

海外支部

<p>■ IRI 北戴河支部 (中国河北省) 支部長: 王 鳳桐 主任研究員 (中国 河北省 医療気功病院 院長) 河北省医療気功病院 内 中国 河北省 北戴河東経路 198 号 電話: +86-335-4025753 Fax: +86-335-4025754 日本連絡先: IRI 情報・研究センター</p>

研究組織等

<p>■ IRI 倫理委員会 委員長: 河野 貴美子 IRI 副理事長</p> <p>■ IRI 生体計測研究所 (IRI 情報・研究センター内) 所長: 河野 貴美子 副理事長 (元 日本医科大学)</p> <p>■ IRI 生体放射研究室 (IRI 情報・研究センター内) 室長: 山本 幹男 理事長</p> <p>■ IRI 健康科学研究所 (IRI 情報・研究センター内) 所長: 河野 貴美子 副理事長 (元 東邦大学 理学部 非常勤講師、元 日本医科大学)</p> <p>■ IRI 健康法普及会 (IRI 健康科学研究所付属) 会長: 伊藤 正敏 (東北大学 名誉教授、 仙台画像検診クリニック 院長)</p>	<p>■ IRI 幸福社会研究所 (連絡先: IRI 情報・研究センター内) 所長: 伊藤 武彦 和光大学 教授</p> <p>■ IRI 生命哲学不知火研究所 所長: 北岡 秀二 (国際生命情報科学会 特別顧問、 元 人間サイエンスの会 顧問、元 法務政務次官・ 元 参議院議員・参議院文教科学委員長) E-Mail: ryoza@stannet.ne.jp</p> <p>■ IRI 北社健康研究センター 理事長: 高橋 武生</p> <p>■ IRI 理論物理学研究所 所長: 種市 孝 (元 東京大学、電気通信大学) 〒206-0021 東京都多摩市連光寺 1-35-22 E-mail: sanshiro201@dream.bbexcite.jp Fax: 042-356-0283</p>
<p>■ IRI - College (アイル・カレッジ) (IRI 情報センター内) 学 長: 山本 幹男 理事長 http://iri-college.org/ 副学長: 河野 貴美子 副理事長 E-mail: npo.iri.college@gmail.com</p>	<p>■ IRI 自然愛好会・自然研究会 (IRI 情報センター内) 会長: 世一 秀雄 (IRI 情報研究センター 技術部長) E-mail: yoichi@npo-iri.org</p>

<p>■ IRI 「いやしのビル」企画委員会 委員長: 山本幹男 IRI 理事長 電話 090-9232-9542 E-mail: nsnpoiri@gmail.com</p> <p>■ IRI (仮称)「潜在能力科学研究所」創立責任者: 同上</p>

関連団体

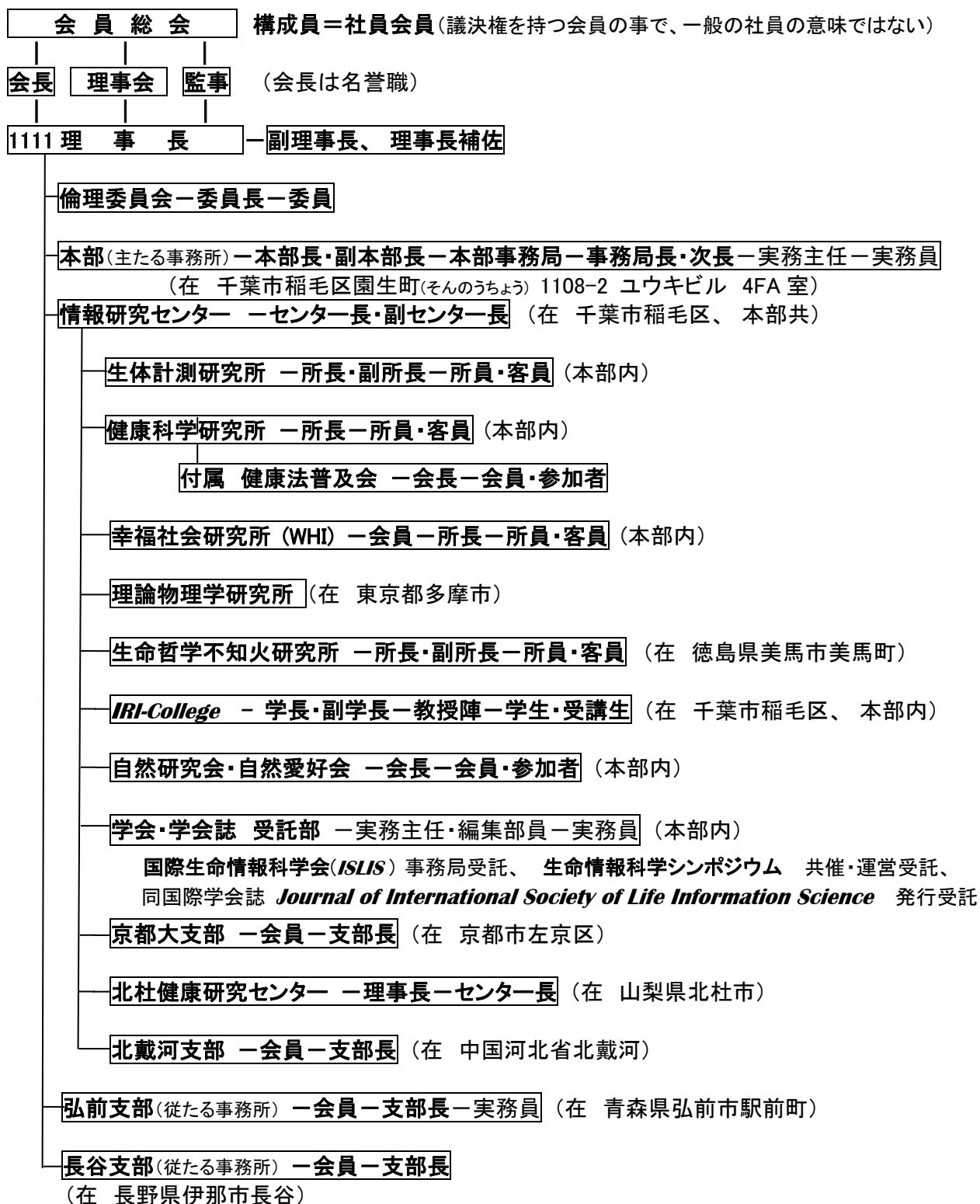
<p>事務局受託: 「国際生命情報科学会 (ISLIS)」 http://www.islis.a-iri.org/ islis@a-iri.org IRI 情報・研究センター内</p>

NPO - International Research Institute (NPO-IRI)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (略称:NPO-IRI、アイリ)

組 織 図

2020 年 6 月 2 日版



令和元年度 監査報告書

特定非営利活動法人 国際総合研究機構
理事長 山本 幹男 殿

令和2年5月25日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の活動報告、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録について監査を行った。

監査の結果は下記の通りである。

記

1. 事業は本会の目的を達成するために、事業計画に基づき適正に執行されていることを認める。
2. 財務は本会定款に従い本会事業のために正しく運営されていることを認める。
3. 活動計算書、貸借対照表、および財産目録は、本会定款に従い本会の財産および収入支出状況を正しく示しているものと認める。

以上

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

監事

北川 寿昭



監事

大山 亨

